

社名	エコモット株式会社
設立	2007年2月
売上高	1,611百万円（2019年3月期）
資本金	612百万円（2019年3月末時点）
本所在地	北海道札幌市中央区北1条東2丁目5-2 札幌泉第一ビル1F
従業員	98名（2019年3月末時点）
事業概要	IoTインテグレーション事業
上場証券取引所	札幌証券アンビシャス，東証マザーズ



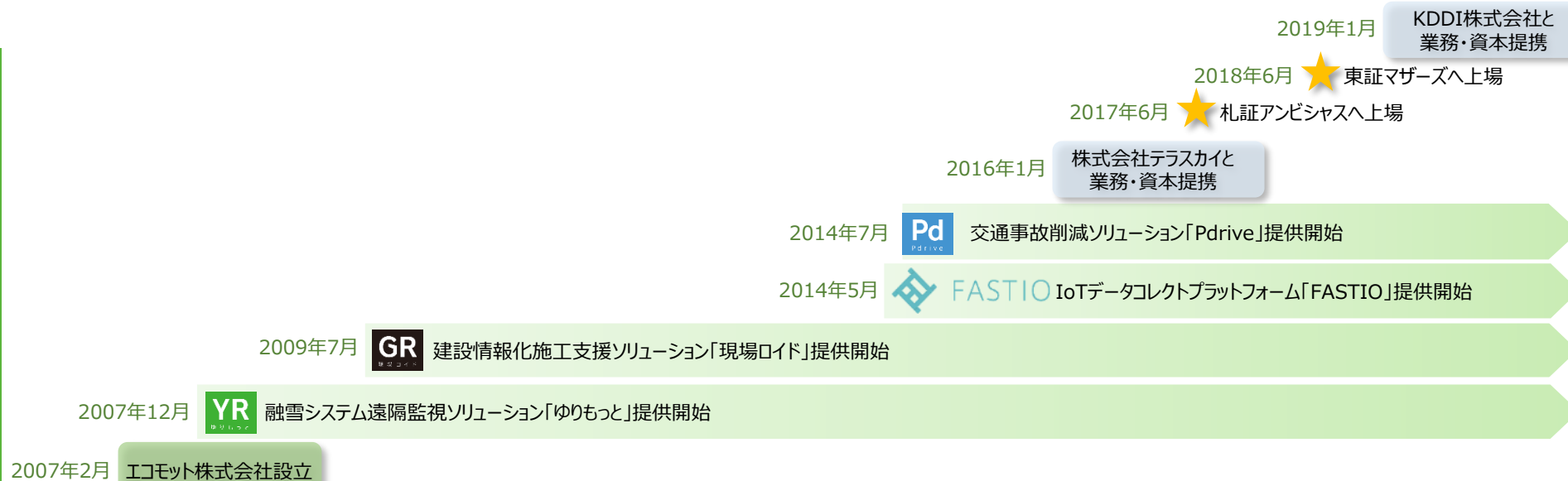
企業理念

未来の常識を創る

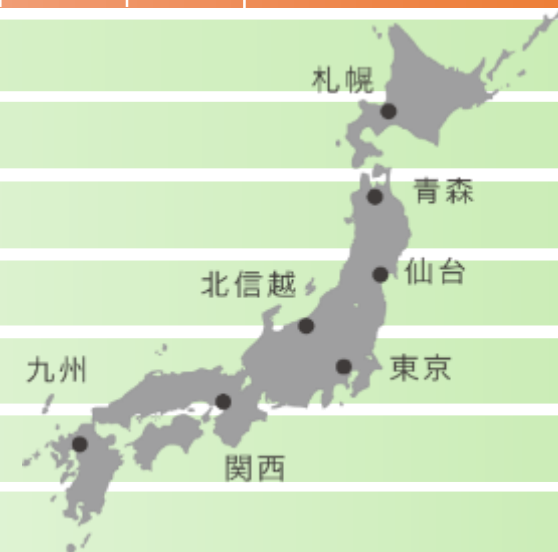
コーポレートスローガン

あなたの「見える」をみんなの安心に。

事業分野の拡大



事業エリアの拡大



■ 地方市場について

- ・ 札証上場により、地場企業としての認知度向上、地元の個人株主割合が増加（長期株主の獲得）
- ・ 流動性が低く、投資家層を広げるためには東証への上場が必須（ステップアップが前提）

■ 東証マザーズについて

- ・ 「高い成長可能性を有する企業」というコンセプトは分かりやすい
- ・ 上場社数が300社以下であり、希少性も企業アピールの差別化ポイントになる

■ 東証一部へのステップアップについて

- ・ 日本を代表する市場であり、企業のブランディング効果を望める
- ・ 上場社数が多く、玉石混交感は否めない
- ・ 上場コンセプトが曖昧なため、将来的に上場維持の意義が薄れる可能性がある

■ 市場区分の見直しについて

- ・ 時価総額基準ではなく、上場意義と市場コンセプトの整合性を図るべき
- ・ 流動性が低い企業やIRに注力してない（したくない）企業が退出しやすい環境を整えるべき
- ・ 持続的な高い成長性を求める挑戦的な市場があると市場の活性化につながるのではないか